



たま防犯だより

発行責任者 多摩防犯協会
末吉 一夫
編集 多摩警察署内
多摩防犯協会事務局
電話/FAX(044)935-5620
多摩警察署
電話 044-922-0110
印刷所 井上印刷所

残暑お見舞い申し上げます

多摩防犯協会 定時総会開催

令和八年度多摩防犯協会定時総会が六月十六日(火)多摩区役所六階六〇一号室で開催されました。

総会は、多摩警察署常盤生活安全課長の司会で始まりしました。最初に、主催者を代表して多摩区防犯協会末吉会長より、各委員による日頃の防犯活動への感謝を込めて挨拶がありました。

引き続き、永きにわたり地域防犯活動に尽力された個人、団体の方々に防犯功労者表彰が行われ、中園多摩警察署長より感謝状が、末吉会長から記念品が贈呈されました。

表彰式に続き、ご来賓の中園警察署長からは、「県内の犯罪は増加しているのに、多摩区では減少している。しかしながら、詐欺事件は増加傾向にありそれを防ぐためには、おかしな話があったら必ず誰かに相談して欲しい」と挨拶がありました。佐藤直樹多摩区長からは「多摩区安心・安全まちづくり」に会員が貢献していることに感謝している」との挨拶がありました。

つづいて総会議事に入り、議長には生田山の手町会の林秀幸会長が選任され、本日の出席、委任状

多摩防犯協会 坂本 顕隆

を含め本総会が成立する旨の報告後、議事に入りました。

「令和七年度事業報告」「令和七年度決算報告」「監査報告」が行われ、一括審議の結果賛成多数で可決承認されました。

続いて、「令和八年度事業計画(案)」「令和八年度予算(案)」が上程され、審議の結果、賛成多数で原案通り可決承認されました。

最後に、常盤課長から犯罪発生状況についてユーモアたっぷりの講演があり、より一層の防犯活動を進めることを誓い合って総会を終了しました。



防犯功労者表彰名

稲田地区

石田 祐一
井田 光伸
西山 昇

生田地区

河合 正太郎
井上 浩
中山 浩

特別会員
(株)ミズモリ

梅田 希世志
西窪 勝

防犯指導員

金子 定男



電話でキャッシュカードと言われたらサギ!!

多摩防犯協会会員研修会が開かれる

多摩防犯協会 遠藤 悟

多摩防犯協会会員研修会が令和七年十二月五日(金)に開かれました。今回の研修会は、千葉県警の見学で、二十名の会員が参加いたしました。

当日は七時四十分には多摩区役所前をバスで出発し、午前十時に千葉市中央区長瀬にある千葉県警本部に到着しました。早速、一階フロアにあるコミュニケーションエリアで、警察紹介映像や犯罪から地域を守るビデオを視聴しました。

そのあと、九階に上がり、交通管理センターを見学しました。同センターは、車の流れをスムーズにするため千葉県内の信号機をコントロールしています。続けて同じ階の通信指令室を見学しました。指令室は、千葉県内の一〇番通報を全て受付し、パトカーなどに指令しています。見学中でも一〇通報が次々に入ってくる様子がわかりました。最後に一階のシーボックワールドの体験エリアで、警察の組織、千葉県警の歴史の説明を受け、十一時半に千葉県警本部を退出しました。

その後、成田山新勝寺前で昼食をとり、午後は、新勝寺境内を見学し、夕刻多摩区役所に帰り、研修を終わりました。



優勝：中野島FCブルー
準優勝：中野島FCホワイト
第三位：三田SC
第四位：登戸SCグリーン

令和八年三月一日(日)
会場 下布田小学校

スポーツ活動を通じて健全な身心の育成と親睦を深めることを目的とした、多摩防犯協会主催の第二十六回多摩防犯少年サッカーU-12が下布田小学校で開催されました。この大会は、多摩区役所、多摩警察署及び川崎生田ライオンズクラブの協賛を受けて、毎年行われています。当日は、予選を勝ち抜いた六チームが熱戦を繰り広げ、最後は中野島FCブルーと中野島FCホワイトの決勝となり、三対〇で中野島FCブルーが優勝しました。

第二十六回
多摩防犯少年サッカー
U-12大会開催令和八年度
多摩防犯協会役員紹介

会長	末吉 一夫
副会長	濃沼 健夫
副会長	吉田 輝久
副会長	塩田 有
会長	遠藤 悟
会長	吉場 八重子
監事	坂本 顕隆
監事	石橋 博
常任理事	井上 信
常任理事	原山 修
常任理事	山根 潔
常任理事	井田 雅春
常任理事	井田 光一
常任理事	並木 由喜子
常任理事	川鍋 賢昭
常任理事	千葉 伸



自転車には複数のカギを掛けましょう

指導者研修会開かれる

多摩防犯協会 遠藤 悟

防犯協会の会長以下常任理事を対象とした多摩防犯協会の「指導者研修会」が令和8年2月20日（金）午後四時から多摩区役所六階の防災センター本部室で開催されました。

佐藤多摩区長も含め、二十名が参加しました。多摩警察署生活安全課長の佐藤氏を講師として、最近の多摩区内の犯罪状況について講演がありました。この中では、刑法犯が昨年に比べ増加しており、オートバイ盗が多い。特殊詐欺は昨年より件数は減少しているが管内では、二億三千万円の被害があったとのことでした。特に遠隔地の警察署を騙り、ラインに誘導して、お金をだまし取ることがあるので注意して下さいとのことでした。

講演のあと、質疑応答があり、五時前に終了しました。

民家園通り商店会
夏まつりパレードに参加

多摩防犯協会会長 末吉 一夫

七月十八日「第二十六回民家園通り商店会夏まつり」が開催され、四万人以上の来場者で賑わう歩行者天国となった民家園通りのパレードに参加しました。

川崎市消防音楽隊に続き、中野多摩警察署長、幹部の方々、そして多摩防犯協会役員、防犯指導員の方々が防犯チラシ等を配布、防犯に対する協力をお願い致しました。

スタートが午後二時という大変暑い中、ご協力頂いた皆様大変お疲れ様でした。



田澤祐信氏叙勲を祝う会

多摩防犯協会相談役の田澤祐信氏が令和七年秋の叙勲で藍綬褒章を受章されました。この受章を祝う会が、令和八年五月二日（土）午後六時から日本料理「柏屋」で開催されました。

田澤様は、多摩防犯協会や多摩防犯指導員会で、永年にわたり防犯活動に貢献されました。また、町会活動や民生児童委員なども務められ、地域活動にも熱心に取り組んでこられました。

祝う会は、末吉一夫会長をはじめ、多摩防犯協会の関係者、中野光彦署長をはじめとする多摩警察署関係者、地域の方、ご家族の方など約七十名が出席されました。最後に田澤様のお孫さんの一人ひとりから、お祝いのご挨拶がかけられ、和やかな雰囲気うちに終わりました。



田澤祐信氏藍綬褒章受章を祝う会

田澤祐信氏藍綬褒章受章を祝う会



夜間は明るい人通りの多い道を利用しましょう

着任のご挨拶



多摩警察署 署長
中 蘭 光彦

本年三月の人事異動で、多摩警察署長として着任いたしました、中蘭光彦と申します。

多摩防犯協会の皆様におかれましては、警察行政の各般、特に犯罪の予防や街の皆様の防犯意識の向上の分野においてご理解とご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

長年この街に根差した活動をされている皆様の眼は、街のちょっとした変化や異変にも気づかれるかと思えます。

街の治安を維持するため、我々警察も全力を尽くしておりますが、皆様のそんな気づきが、事件事故の抑止には大きな力となります。

多摩区にお住いの皆様、十年後も三十年後もこの街に住み続けたいと思えるような街づくりの力となるよう、微力ながら尽力いたしますので、今後ともお力を貸していただければ幸いです。

結びとなりますが、多摩防犯協会の皆様のご発展、また会員の皆様の健康とご多幸を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。



多摩警察署 生活安全課長
常盤 勝彦

この春の人事異動で、生活安全課長として着任いたしました、常盤勝彦です。

多摩防犯協会の皆様におかれましては、平素より防犯に御尽力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

前任は横浜水上警察署の生活安全課長でした。この警察署は、横浜港を守ることを第一の任務としており、管轄内にお住まいの方が一人もいられずやらないことから、取り扱う業務も一風変わった案件が多かったため、多摩警察署に赴任して、「普通の街に帰ってきたなあ」というのが一番の感想です。

しかし、区民の皆様は「普通の生活」を脅かしかねない事件が区内で起きていないわけではありません。

その最たる物の一つが、オレオレ詐欺などの特殊詐欺です。

区内では、警察官を騙ったオレオレ詐欺などの発生が、昨年よりも大増に増加しております。

このような犯罪を一件でも減らせるよう、対策に取り組んでまいりますので、皆様のお力をお借りすることができれば幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。

宜しくお願い致します

県警のシステム変更により、これからお世話になります、多摩警察署生活安全課防犯保安の皆様です。



生活安全課
防犯保安係
稲葉 俊治



生活安全課
防犯保安係
屋敷 小穂



生活安全課
防犯保安係長
金丸 高大



生活安全課
防犯保安係
引地 宥太



生活安全課
防犯保安係
戸ノ岡 香純

よろしくお願いします

